



ディプロマ試験概要

試験目的

現在、ネイルの通信講座受講者の技術は、通学制スクール生の技術と比べ、レベルが低いというイメージを持たれています。チヒロネイルでは、このイメージを払拭するべく、ネイルサロンやその他ネイリストとしての活動において、即戦力となる技術を持っていると認められた生徒さんに、ディプロマ（技術取得認定書）を発行します。チヒロネイル出身ネイリストとして、自信を持って活躍してください！

試験実施日

1年に2回（前期6月・後期12月）

受験対象者

パーフェクトネイル通信講座 サポート受講者

試験の科目

- 【第1段階】 ネイルケア・カラーリング
- 【第2段階】 イクステンション
- 【第3段階】 ネイルアート

合格ライン

第1～3段階まで、全てクリアした人が、『合格』となります。

技術判定者

鬼塚千尋

受験申込

ディプロマ試験開催をオフィシャルHPにて発表
同時に、エントリー期間を公開しますので、受験希望の方は必要事項を
指定のアドレス（後日発表）までお送りください。

受講料

無料（合格するまで何度でもチャレンジできます。）

受験方法

- ・ 第1段階からの受験になります。（第2段階からの受験、飛び級はできません）
- ・ 1度に全ての段階を受験することも可能です。（総合受験）
- ・ 各段階、提出締切日までに、指定の角度・枚数で写真を提出していただきます。

合否発表

合否の発表は、直接受験者様のアドレス宛に、コメントを付け送信いたします。
3段階全てがクリアとなった方には、後日ディプロマを発送いたします。
(ディプロマ発行の際は、3,500円(税込)の発行料がかかります。)

注意事項

- ・ 提出する技術は、必ず受験者本人が行ってください。
- ・ ディプロマ取得後、サポートの提出内容や顕著に技術の低下がみられる場合は「ディプロマ取得者技術再確認試験」を受けていただく場合がございます。
- ・ 不正等が発覚した場合は、ディプロマ資格剥奪となり、特典等は適応されません。

●第1段階 ネイルケア・カラーリング

< 試験詳細 >

下記の詳細をしっかりと熟読し、間違いのないよう試験内容の確認を行ってください。

ネイルケア (両手10本)	<ul style="list-style-type: none">・カットスタイルは【ラウンド】・フリーエッジは5mm程度の長さとする。・ナチュラルネイルのファイルはエメリーボードを使用。・仕上げ用バフア 使用可。・メタルプッシャー 使用可。 <p>▼使用不可の用具・用材</p> <ul style="list-style-type: none">・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・ネイルマシーン・シャーミーバフア ・オイル ・その他規定外の用具・用材
-------------------------	--

カラーリング (両手10本)	<ul style="list-style-type: none">・ベースコートを必ず使用する。(リッジフィラーも可)・カラーポリッシュは2度塗りすること。・エッジもカラーリングする事。・トップコートで仕上げる事。 <p>▼使用不可の用具・用材</p> <ul style="list-style-type: none">・オイル ・その他規定外の用具・用材
--------------------------	---

提出写真の撮影の仕方

<p>●写真1 ラウンド形成/カラーリング</p>  <p>・指を10本並べ、ラウンドが確認できるように撮影する。</p>	<p>●写真2 サイドライン</p>  <p>・両手10本のサイドラインが映るよう撮影する。</p>	<p>●写真3 キューティクルケア/修正</p>  <p>・キューティクル付近と修正ラインが確認できるように撮影する。</p>
--	---	--

※万が一、試験内容と違った技術が施されている場合は、減点対象、もしくは不合格となります。

●第2段階 イクステンション

< 試験詳細 >

受験対象者：「第1段階合格者」もしくは、「総合受験」の方。

下記の詳細をしっかりと熟読し、間違いのないよう試験内容の確認を行ってください。

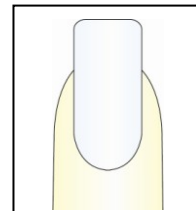
スカルプチュア

(肩手5本)

- ・パウダーは、ナチュラル1色もしくは、ナチュラル&ピンクを使用。
- ・使用する材料はアクリルのみとする。
- ・スタイリングは【スクエア・オフ】(下記図参照)
- ・フリーエッジの長さは、1cm程度とする。
- ・Cカーブの角度は20~30%とする。
- ・ハイポイントはバランスを考え全指統一感の出るようスタイリングする。
- ・仕上げのバッフィング後は何も塗布しない事。
- ・Cカーブスティックは使用可(ピンチングは指のみで行うこと)

▼使用不可の用具・用材

- ・ラメ入りパウダー ・カラーパウダー ・オイル
- ・電機ドリル ・ネイルマシーン ・クリーム
- ・シャミーバッファ ・トップコート ・研磨剤
- ・文具類・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー
- ・その他規定外の用具・用材



▲スクエア・オフ

提出写真の撮影の仕方

●写真1 アウトライン/統一感 キューティクル付近



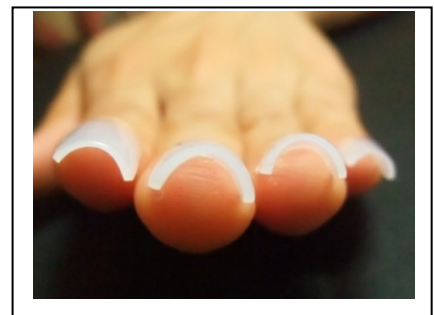
- ・指を平らに置き、アウトラインが確認できるように撮影する。

●写真2 サイドライン/統一感 ハイポイント



- ・片手5本のサイドライン・ハイポイントが確認できるように撮影する。

●写真3 Cカーブ/統一感



- ・指先正面より、全体のCカーブが確認できるように撮影する。

※万が一、試験内容と違った技術が施されている場合は、減点対象、もしくは不合格となります。

●第3段階 ネイルアート

< 試験詳細 >

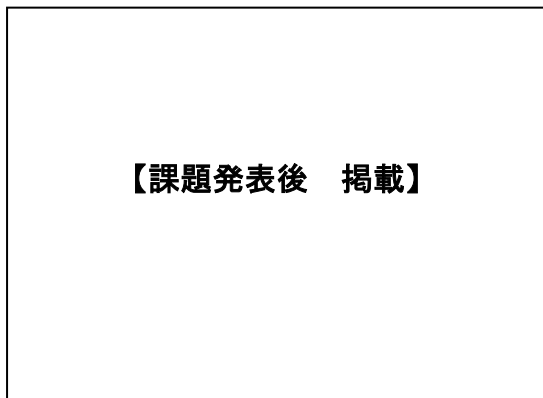
受験対象者：「第1段階・第2段階合格者」もしくは、「総合受験」の方。

下記の詳細をしっかりと熟読し、間違いのないよう試験内容の確認を行ってください。

<p>ベース (片手5本)</p>	<ul style="list-style-type: none">・片手5本にスカルプチュア（スタイル：スクエア・オフ）を施し、その上にカラーリングをし、アートを施す。・スカルプチュアはナチュラルもしくはクリア1色で作成する。・その他、詳細は第2段階の試験詳細を参照してください。
<p>ネイルアート (片手5本)</p>	<ul style="list-style-type: none">・課題のアートテーマに沿ったアートを制作すること。・ベース・スカルプチュアの上に、ポリッシュでカラーリングをし、アートの土台とする。・アートは、アクリル絵の具・エンボスアート・3Dアート全ての手法を使用したミックスメディアアートとします。・アクリル絵の具は、必ず5色以上のカラーを使用する。・3D・エンボスは、アクリル用材のみを使用する。・ラメ・ラインストーン・ホログラムの使用は可。・3Dアートの仕上がりは、幅・高さともに2cm範囲内とする。・5本全体のアートのトータルバランスを考慮し、アートが全体の75%を占めるように制作すること。 <p>▼使用不可の用具・用材</p> <ul style="list-style-type: none">・ネイルアート用シール ・規定外の用具・用材

提出写真の撮影の仕方

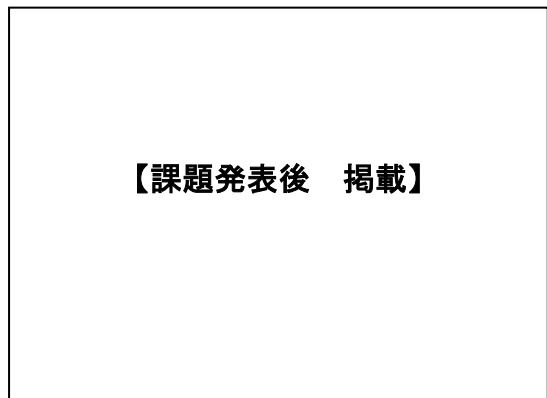
●写真1 参考アート 撮影例



【課題発表後 掲載】

・指を平らに置き、アート全体が確認できるように撮影する。

●写真2 参考アート 撮影例



【課題発表後 掲載】

・横から写し、3Dアートの形やスカルプチュアの完成度が確認できるように撮影する。

※万が一、試験内容と違った技術が施されている場合は、減点対象、もしくは不合格となります。

個人情報の取り扱いについて

当試験に申し込みされた方（以下「申込者」）の個人情報は、申し込みいただいた試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用いたします。

また、この個人情報の収集は、適法かつ公正な手段によって行われるものとします。

当試験の運営会社である株式会社チヒロネイルは、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することは原則としてありません。

試験終了後、株式会社チヒロネイルから、次回以降の試験やその他事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただくことがあります。

ご案内を中止されたい方は、指定Eメールアドレスまでご連絡下さい。



試験運営：株式会社チヒロネイル

東京都新宿区高田馬場4-1-6 寿美ビル503

TEL：03-6908-7648 FAX：03-6908-7649

MAIL：support@chironail.co.jp